

西成特区構想調査およびエリアマネジメント協議会運営事業

報 告 書

2014 年 3 月

有限会社 ケース

西成特区構想調査およびエリアマネジメント協議会運営事業
報 告 書

目 次

はじめに	2
第1章 本業務の概要	3
第2章 エリアマネジメント協議会（分科会）開催および運営	4
第3章 テーマ別検討事項について	9
～中長期的な対策・将来的なプロジェクトに関する基礎調査の実施及び施策案作成～	
A 住宅・都市計画・未利用地活用	11
B 大学・留学生会館の誘致	121
C 観光ゾーニングと屋台村構想、新今宮駅前再開発のあり方	151
D 野宿生活者・生活保護受給者の総合的支援策とあいりん地域の環境整備	177
E 大阪市が検討する西成特区構想にかかる課題等（こども・子育て）	185
F あいりん総合センターの今後のあり方	194
第4章 今後のとりくみについて	195
1) エリアマネジメント協議会への報告と検討	195
2) 今後のとりくみについて	220

はじめに

西成区には、全国的に見てもあいりん地域をはじめ生活保護率が非常に高く、また他の区と比べ特に高齢化が進み、子育て層である若い世代が少ないなどの多様な課題が存在する。それらの課題を解決し、西成区の活性化を目的とした西成特区構想が、平成 25 年度から 5 年程度をかけて実施されることとなっており、平成 24 年 10 月には西成特区構想有識者座談会報告書にて、その大きな方向性が示されている。本協議会では、このうち中長期的な対策、将来的なプロジェクト等について、詳細な調査・具体化に向けた協議・検討を行っている。